



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



令和3年8月1日発行

TOPICS

オンライン研修の積極的な活用をお願いします！

令和3年度の研修が始まりました。感染防止対策に努めながら、オンライン研修を効果的に組み合わせ、実施しています。

県職員の階層別研修では、映像配信システムを活用して、オンデマンドによるオンライン研修を実施するとともに、県外事務所の職員等にはZoomを活用したリアルタイムによるオンライン研修を実施しました。

また、県職員と市町村職員との合同研修においても、契約事務研修等では、センターでの受講と併せて、市役所等の会議室でもZoomを活用した受講ができるよう、いわゆるハイブリッド型のオンライン研修を実施しました。受講者からは、「Zoomにより円滑に受講ができて良かった。」という声もあり、今後もこうした方式は適宜取り入れていく予定です。

10・11月には、住民に伝わる文章の書き方研修等4講座をオンライン研修として実施する予定にしており、積極的な参加をお願いします。



HPがより便利になりました。

4月からOJICのHPを全面リニューアルしました。

研修に参加する際に必要な情報（OJICへのアクセスや研修のお知らせ）がスマホでも見やすくなりました。

背景の写真も変化していくので、定期的にチェックしてみてください。



<https://ojic.or.jp/>

県職員研修

新採用職員研修（前期）



「公務員倫理」や「県民の声を聴く講座」を受講したのち、互いに交流を深めるためアイスブレイクを行いました。自己紹介やミニゲームなどのレクリエーションを通じて、同期の仲間としての繋がりを感じることができたようです。

今後は職場において、先輩・上司からサポートを受け研修で学んだ技術、同期職員とのつながりを生かして業務に励んでもらいたいと思います。

【受講生の声】

- ・同期と交流ができてよかった。
- ・ビジネスマナーの研修のおかげで電話対応に自信がついた。

対象 令和3年度新採用職員 288人
実施日 (映像配信研修) 4月～6月
(共通日) 4月12日(月)
(組別日) 4月14日(水)
～16日(金)

新任係長級研修

共通日は、広瀬知事による講話をはじめ、「地方自治と『コンプライアンス』」「職場のメンタルヘルス」など、5つの講座を実施しました。

そのうち、「県民の声を聴く講座」では、株式会社 c o t t a の黒須社長に講演をしていただき、常に次の時代を見据えて、新しく挑戦し続ける自社の姿勢やその具体的な取り組みなど、幅広い話を聞くことができました。



【受講生の声】（県民の声を聴く講座について）

- ・「複数人で仕事を行ったときに、その人数分だけの仕事量ではダメ」というのが印象的だった。
- 今後の業務の中でプラス・アルファが出せるよう意識して、チームメイトと積極的にコミュニケーションを図っていきたい。

対象 今年度新たに係長級に昇任した職員 108人
実施日 (映像配信研修) 5月～6月
(共通日) 5月20日(木)
(組別日) 6月10日(木)
～11日(金)

新任課長級研修



広瀬知事から、組織運営と人材育成の重要性等、管理者に求められる心構えについて講話の後、「管理者に求められるマネジメント」「部落解放運動の歴史と方針」などの講座を行いました。

大分製紙株式会社の田北社長の「管理者の経営戦略」の講義では、管理者として求められる姿勢や部下職員との関わり方のポイントを具体的に学ぶことができたようです。

【受講生の声】

- ・職員への声かけを大切にすること、自分の力だけでなく職員力を最大限に発揮できる環境づくりに努めていきたい。
- ・管理者としての覚悟ができた。職員がやりがいを持って働くことができるようにマネジメントを心掛けたい。

対象 今年度新たに課長級に昇任した職員 83人
実施日 5月21日(金)

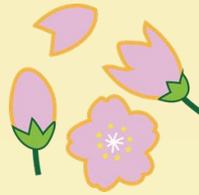
市町村職員研修

新採用職員研修（前期）

各組2日間に渡り、「ビジネスマナー」「コミュニケーションとメンタルヘルス」「指導の受け方」の講座を行いました。

新型コロナウイルス感染防止のために、研修方法を一部変更して行いましたが、公務員としての基礎をしっかり学び取ることができたようです。

また、休憩時には講義で習った名刺交換マナーの実践として連絡先を交換する姿も見られました。



【受講生の声】

- ・良い仕事を行うには、周囲に気を配るだけでなく、自分のメンタルケアも非常に重要だということがわかった。

対 象 新規採用職員及び昨年度中途採用職員 293人
実施日 4月（全4組）

中堅職員研修Ⅰ

ワークを通して自分の強みとなる能力を発見し、活躍する未来の姿を描くためキャリアプランを作成しました。

また、課題の「上司からの手紙」を読み、上司からの期待にモチベーションが上がったとの声が多く寄せられていました。



【受講生の声】

- ・未来の姿を想像して努力することの大切さを学んだ。自分の強みを活かし上司の期待に応えられるよう努めたい。

対 象 30歳程度の職員 293人
実施日 6月（第1組～第8組）

新任課長等研修



所属長に昇任した職員等を対象に実施しました。今回、「メンタルヘルス」「管理者の役割」「人権尊重と部落差別解消の推進」「組織マネジメント」の講座で本研修を行いました。

受講生は改めて、メンタルヘルスや部落差別の解消の推進について学ぶとともに、所属長としての役割を理解し、管理職としての意識と責任を自覚していたようです。

【受講生の声】

- ・新たに所属長になると、見える景色、見るべき状況も変わり戸惑いもあったが、各講義でポイントを学べて整理できた。

対 象 所属長に昇任した職員等 85人
実施日 5月（第1組～第3組）

『地域政策スクール』が開講しました！



県内市町村の地域課題を調査・研究して、具体的な政策提言を行う「地域政策スクール」が6月3日に開講しました。

専任講師には、日本経営協会 細川甚孝氏を招き、県・市職員合わせて9人が、SDGs及び移住・定住の2つのテーマごとに分かれて活動を進めていきます。

これから、県や市町村の担当課や現場の方の話等も伺いながら、政策を構築することで、実践型のスキルや知識を身に付けていくことになります。

10月の成果発表会はオンラインでも発信する予定ですので、機会があれば、ぜひご覧ください。

受講生 県職員8人、大分市職員1人（計9人）
実施日 6月3日（木）～10月15日（金）
うち11日間

通信講座受講生随時募集中！

1人2講座まで半額助成します。（上限3万円）
通信講座の申し込みは随時受け付けています。
毎月10日までの申し込みで翌月1日開講です。

【新規お勧め講座】

- ・～知ることから始めよう～AI・IoT時代の仕事と働き方
- ・スッキリ!気持ちスッキリ!悩まない仕事術～仕事編～



今後の主な研修（8～11月）

- 基礎法務研修 ○情報収集・分析力向上研修
- 管理者の政策研修 ○判断力・決断力向上研修
- リスクマネジメント研修Ⅱ
- 政策形成能力向上研修Ⅱ ○図解表現力向上研修
- 政策形成能力向上研修Ⅰ ○住民に伝わる文章の書き方研修
- クリティカルシンキング研修 ○地域づくり交流塾
- クレーム対応向上研修 ○円滑なオンライン会議の進め方研修
- データに基づくまちづくり研修 ○管理者のリーダーシップ研修
- 自己管理タイムマネジメント研修 ○コーチング研修Ⅰ



～ 編集後記 ～

昨年度は新型コロナウイルスの影響により、4月から6月中旬までの研修がすべて延期又は中止となりました。

今年度は、すべての研修を予定通り実施してきています。特に、県・市町村職員とともに新採用研修（前期）を実施することができ、計583人が当センターでの研修のスタートを切りました。

今後も通信講座やオンライン研修を含めOJICを積極的に活用してください。

（事務局）